

(民間企業等の研究開発支援)
「産業技術実用化開発助成事業」基本計画(案)

研究開発推進部

1. 制度の目的・目標・内容

(1) 制度の目的

国際競争の激化と産業構造の変化の中で、我が国における研究開発能力や研究開発成果を企業化する能力等の技術革新の低下が懸念されている。

強靱な中長期の経済発展基盤を築くため、我が国における研究開発投資の8割以上を占める民間企業等による研究開発の活性化を通じてイノベーション能力の向上を図ることが重要な課題である。

本制度は、民間企業等の研究開発を支援し、国際競争力の強化、新事業・新市場の創出、活力ある経済社会の創出を図ることを目的とする「民間企業等の研究開発支援」の一環として実施する。

我が国経済社会の持続的な発展を達成するためには、産業技術力を強化し、研究開発の重点分野への取組みを促進し、新市場の開拓を可能とする技術開発成果を実用化して社会に普及することが重要である。

近年、リスクの高い中期的な実用化開発に対する企業独自の研究開発リソースが十分でなく、当該実用化開発への支援が求められている。そのため、利用分野の広がりが大きく、次世代に向けた技術のブレークスルーを目指す戦略的な実用化技術開発を促進していく必要がある。

その際、短期的な観点から製品としての出口イメージの明確な実用化を目途とした技術開発を促進するとともに、次世代の産業技術力の強化に向けてより一層戦略的に実用化開発を支援していくため、民間企業独自の研究開発リソースが十分でない、よりリスクの高い中期の実用化開発を支援していくことが重要である。中期的な観点での実用化開発においては、具体的な製品化までの事業計画までは定まっていないが、開発成果が広汎な製品・サービスに利用される可能性が大きく、開発される革新的な技術が複数の新たな分野に波及することが期待され、次世代に向けた技術のブレークスルーを目指す戦略的な実用化技術開発を促進することが効果的である。また、近年、民間企業、大学や研究機関等において生み出される有望な研究成果を埋もれさせることなく実用化に繋げていくことが求められている。

このため、独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構(以下、「NEDO技術開発機構」という。)は、技術シーズを有する研究者等が自ら実用化することを目的として設立した研究開発型ベンチャーの行う実用化開発についても強く支援していく必要がある。

本制度では、科学技術基本計画において示された研究開発の重点分野等に係る実用化開発を行う民間企業から広くテーマを公募し、優れた提案に対し助成することにより、その実用化を支援することを目的として実施する。これにより、産業競争力強化と新規産業創造に資する。

(2) 制度の目標

本制度では、技術シーズの実用化に向けた研究開発を促進することで、事業化件数又は特許件数（出願を含む）の増加等を通じ、国内産業の国際競争力が強化され、雇用の創出が図られるとともに、活力ある経済社会が実現されることを目標とする。より具体的には、本制度の実用化達成率の目標値は、NEDO技術開発機構の中期目標の中で定める「実用化・企業促進事業に係る事業全体で『事業終了後、3年間以上を経過した時点での実用化達成率を40%以上とする（次世代戦略型を除く）。』」に準ずる。

(3) 制度の内容

① 制度の概要

科学技術基本計画の重点化指針等に示されている社会的目標及び技術開発課題を達成するために十分に有効な実用化開発を行うものであって、NEDO技術開発機構が推進している事業と整合性がある事業を対象とし、以下に示す3つのカテゴリについて実施する。

i) 産業技術実用化開発助成事業（産業技術枠）

科学技術基本計画において示された研究開発の重点分野等に係る実用化開発を行う民間企業の研究開発終了後3年以内で実用化可能な優れた提案に対し、助成金を交付する。

ii) 研究開発型ベンチャー技術開発助成事業（研究開発型ベンチャー枠）

研究開発型ベンチャーが保有する技術シーズの実用化を一層促進するため、研究開発型ベンチャーの研究開発終了後3年以内で実用化可能な優れた提案に対し、助成金を交付する。

iii) 次世代戦略技術実用化開発助成事業（次世代戦略技術枠）

民間企業独自の研究開発リソースが十分でない、よりリスクの高い中期の実用化開発を支援するため、具体的な製品化までの事業計画までは定まっていないが、開発成果が広汎な製品・サービスに利用される可能性が大きく、開発される革新的な技術が複数の新たな分野に波及することが期待され、次世代に向けた技術のブレークスルーを目指す戦略的な実用化開発を行う民間企業の、研究開発終了後5年以内で実用化の可能性の高い優れた提案に対し、助成金を交付する。

② 対象事業者

a) 日本に登記されていて、日本国内に本申請に係る主たる技術開発のための拠点を有し、助成事業終了後、実用化を主体的に実施する事業者。ただし、産業技術枠の実用化開発については、資本金300億円未満の事業者に限る。

b) 研究開発型ベンチャー枠については、上記a)の条件に加え、申請時において設立10年以内である中小企業。

③ 研究開発テーマの実施期間

2年を限度とする。

(必要に応じて延長する場合がある。)

④ 研究開発テーマの規模・助成率

i) 助成額

年間1億円以内

ii) 助成率

産業技術枠 : 1/2 以内

研究開発型ベンチャー : 2/3 以内

次世代戦略技術枠 : 2/3 以内

2. 制度の実施方式

(1) 制度の実施体制

本制度は、NEDO技術開発機構が、原則本邦の企業の研究機関（原則、国内に研究開発拠点を有していること。ただし、国外企業の特別の研究開発能力、研究施設等の活用あるいは国際標準獲得の観点から国外企業との連携が必要な部分はこの限りではない。）から、公募によって研究開発テーマ及び研究開発実施者を選定し、助成により実施する（別紙参照）。

(2) 制度の運営管理

制度の管理・執行に責任を有するNEDO技術開発機構は、経済産業省と密接な関係を維持しつつ、本制度の目的及び目標に照らして適切な運営管理を実施する。また、必要に応じて、NEDO技術開発機構に設置される技術検討委員会等における外部有識者の意見を運営管理に反映させる等を行う。具体的には以下の事項について運営管理を実施する。

①研究開発テーマの公募・採択

a) ホームページ等のメディアの最大限の活用等により公募を実施する。

公募に際しては、機構のホームページ上に、公募開始の1ヶ月前（緊急的に必要なものであって事前の周知が不可能なものを除く）には公募に係る事前の周知を行う。

また、地方の提案者の利便にも配慮し、地方での公募説明会を積極的に開催する。

b) 機構外部からの幅広い分野の優れた専門家・有識者の参画による、客観的な審査基準に基づく公正な選定を行う。

特に、本事業では比較的短期間で技術の実用化・市場化を行うことを目的とするものであることに留意し、達成すべき技術目標や実現すべき新製品の「出口イメージ」が明確で、我が国の経済活性化やエネルギー・環境問題の解決により直接的で、かつ大きな効果を有する案件を選定する。

c) 公募締切から70日以内での採択決定を目標とし、事務の合理化・迅速化を図る。

d) 選定結果の公開と不採択案件応募者に対する明確な理由の通知を行う。

e) 採択件数の少ない事業を除き、年間複数回の採択を実現する。

②研究開発テーマの評価

NEDO技術開発機構は、技術的及び政策的観点から、研究開発の意義、目標達成度、成果の技術的意義並びに将来の産業への波及効果等について、外部有識者による厳正な技術評価を適時適切に実施するとともに、その評価結果を踏まえ必要に応じて研究開発テーマの加速・縮小・中止等見直しを迅速に行う。

特に、中間時点での評価結果が一定水準に満たない案件については、抜本的な改善策等が無いものは原則として中止する。

なお、評価の実施時期については、当該研究開発に係る技術動向、政策動向や当該研究開発の進捗状況等に応じて、前倒しする等、適宜見直すものとする。

3. 制度の実施期間

本制度の期間は、平成12年度から実施されている。

4. 制度評価に関する事項

NEDO技術開発機構は、政策的観点から見た制度の意義、目標達成度、将来の産業への波及効果、効果的な制度運営等の観点から、外部有識者による制度の中間評価を平成18年度に実施し、以後5年以内毎に実施する。

また、中間評価結果を踏まえ必要に応じて事業の拡充・縮小・中止等見直しを迅速に行う。事業終了後には翌年度に事後評価を実施する。

なお、評価の時期については、本制度に係る技術動向、政策動向や本制度の進捗状況等に応じて、前倒しする等、適宜見直すものとする。

5. その他の重要事項

(1) 基本計画の変更

NEDO技術開発機構は、制度の妥当性を確保するため、社会・経済的状況、内外の研究開発動向、政策動向、施策の変更、評価結果、事業費の確保状況、当該事業の進捗状況等を総合的に勘案し、制度内容、実施方式等、制度基本計画の見直しを弾力的に行うものとする。

(2) 根拠法

本事業は、独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構法（平成14年法律第145号）第15条第1項第3号に基づき実施する。

(3) その他

・その他制度、プロジェクト等との密接な連携を図ることにより、円滑で迅速な実用化を促進する。

6. 基本計画の改定履歴

(1) 平成18年3月、プロジェクト基本計画等の体系の整理に伴い制定。

(別紙) 事業スキーム図

